

事業番号	16 01 21	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通指導取締経費			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	交通指導課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 2 交通安全対策の推進		E-mail	police-kotsushido@pref.nagano.lg.jp		
				実施期間	S29 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	交通指導・取締りや交通事故・事件捜査を適正かつ迅速に実施し、交通事故の防止や交通安全に対する意識の高揚を図り「安全で快適な交通社会」の実現を目指す。	
現状	飲酒運転や著しい速度超過を始めとした悪質な違反による悲惨な交通事故や、ひき逃げ事件等が依然として後を絶たない状況にあることから適正かつ厳格な交通指導・取締りを推進し、安全で快適な交通社会の実現を図る必要がある。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施: 困難	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法、道路交通法、交通安全対策基本法、自動車の保管場所等に関する法律 等

事業内容	① 成果目標 (H25)					
	<input type="checkbox"/> 交通指導・取締りや交通事故・事件捜査を適正かつ迅速に実施し、交通事故の総量抑制と交通事故死傷者の減少を図る <input type="checkbox"/> 前年比約5%の減少率を維持。(H25年目標: 交通事故死傷者 12,100人以下)					
	② 事業内容 (単位: 千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績		
				H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		1. 交通違反取締経費	直接	・交通指導取締りに要する経費	7,909	7,909
	2. 交通取締用機器関係経費	直接	・各種取締機器の整備や修繕等に要する経費	19,880	17,377	20,985
	3. 交通事故捜査経費	直接委託	・交通事故捜査用資機材の整備 ・交通事故記録装置点検料 等	3,318	3,318	5,321
	4. 交通基本情報	委託	・交通基本情報管理システムリース料	19,009	18,230	19,552
	5. 補助金・負担金	負担金	・日本道路交通情報センター、自動車安全運転センター通知業務、子供自転車大会負担金、交通安全対策事業	17,165	17,165	17,118
			合計	67,281	63,999	72,011

事業コスト	区分(単位: 千円)						成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越					項目	H24末 (実績)	H25			H26 目標
		当初予算	74,343	72,138	67,281	72,011			目標	成果	達成状況	
		補正予算							12,100人 以下	12,362人	未達成	
		合計(A)	74,343	72,138	67,281	72,011						
	Aの財源	国庫支出金	12,413	12,006	10,253	11,162						
		県債										
		その他( )	188	188	188	188						
		一般財源	61,742	59,944	56,840	60,661						
	決算額(B)	70,692	59,944	63,999								
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01							
	概算人件費(C)	83	83	83	83							
概算事業費(B(A)+C)	70,775	60,027	64,082	72,094								

目標に対する成果の状況	効果的な各種取締機器、交通事故捜査用資機材の整備を推進した結果、交通事故発生件数が9,858件で前年より545件減少したものの、交通事故死傷者数は成果目標の達成には至らなかった。
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 交通安全の確保は、県民が最重要に望む問題であり、各種取締機器、交通事故捜査用資機材の整備は、その一翼を担うものであることから、計画的な整備を行い、道路における危険防止と交通の円滑化を図る。
--------------------	---